

提出 順番	No. 4	平成 26 年 2 月 24 日 午前・午後 3 時 30 分受領
----------	----------	--------------------------------------

平成 26 年 2 月 24 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員

芳庵 仁

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
幕別町生涯学習 計画について	教育委員会は、平成 21 年 3 月に「町民ニーズの変化や課題に対応した学習環境の整備と向上を目的」に、平成 25 年度までの 5 年間を計画期間とする第 4 次幕別町生涯学習中期計画を策定しました。 この計画は、学校教育と社会教育を統括した総合教育計画であり、我が町の教育の進むべき方向を明確にし、生涯学習社会の実現のための指針であるとあります。 計画期間が 5 年であり今年度で計画が終了いたします。現在、次期計画策定に向けて取り組まれているとお聞きしております。 そこで、いくつかのご質問をさせていただきたいと考えます。 1. 計画全体の目標に対する達成状況とそれをどう評価しているのか。 2. 個別計画（方策）のなかで、次の点について伺う。 (1) 道徳教育において「家庭・地域の道徳的教育力の積極活用」とあるが、具体的にどのような取り組みが行われたのか。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	(2) 高等学校教育において「学校の教育力の地域への解放」とあるが、具体的にどのような取り組みが行われたのか。 (3) 少年教育において「地域子ども会活動への援助」とあるが、地域子ども会の設置状況と活動内容、援助の内容について (4) 青年教育において「青年のニーズに応えた学習機会の充実」とあるが、具体的にどのような取り組みが行われたのか。 (5) 郷土文化において、「地域文化財の保護保存」とあるが、過去にも「ふるさと館」と「蝦夷文化考古館」の整備について議論を交わしたことがあるが、その後の検討結果は。 (6) 図書館において「北の本箱事業の継続と充実」とあるが、これまでに寄せられた本の総数と保管状況、展示活用されている状況、本の所有権はどこにあるのかについて。 3. 総体的な教育を取り巻く環境として、現計画では、「家庭や地域の教育力の低下」「個人が明確な目標を持つ、意欲的に取り組む事が難しい」「個人主義の広がり」「地域や家庭のありかた」「学ぶ意欲の低下」など課題をしてきています。この5年間でどう社会・家庭等が変化し、新たな課題をどう捉え新しい計画に反映させようと考えているのか。